



# もっと DEEP な生きものの世界へ

## 足立区生物園 サイエンスカフェ「KATARU」開催

令和5年1月6日 送付枚数：1枚

### ！ここがポイント！

#### ■生きものへの“愛”と“知識”を語り合う場

サイエンスカフェとは、科学者と一般の方が、コーヒー片手に「科学」を気軽に語るコミュニケーションの手法の一つです。生物園では、同園スタッフと生きもの好きな方々が語り合う場を目指し、今回初開催！

#### ■初回は「昆虫」がメインテーマ

「昆虫」をメインテーマに、飼育スタッフによる「ツシマウラボシシジミの保全の取り組み」「ホタルはなぜ光るのか」「人と鳴く虫の歴史」の講演後、各演者を囲んで座談会を行います。

#### ■昆虫スナックを頼張りながら語る夜

カフェは、ドリンクと昆虫スナック付きです。スナックをつまみながら昆虫について語る、昆虫三昧な夜をお楽しみください（右写真は昆虫スナックのイメージ写真。実際の提供とは異なる場合があります）。



#### ◆生きもの好きは集まれ！

生物園は、「ツシマウラボシシジミ」や「フサヒゲルリカミキリ」などの絶滅危惧種の保全活動を行う一方で、「モルモットに特化したキャンペーン」や「ヘビの抜け殻の商品化」など、高い飼育技術とユニークな企画力を併せ持つ施設です。

この高い飼育技術とユニークな企画力を支えているのは生物園スタッフ一人ひとりが持つ“生きもの愛”です。

同園スタッフとの生きもの愛のある語りは、人間と自然環境との共存には何が必要かを教えてくれるかもしれません。

ぜひ、取材・報道をお願いします。

#### サイエンスカフェ「KATARU」の概要

- 場 所：足立区生物園（足立区保木間 2-17-1）
- 日 時：令和5年1月28日（土）18：00～20：00
- 参加費：1,000円 ドリンクと昆虫スナックつき  
※入園料不要
- 定 員：20人程度 高校生以上
- 応募方法：令和5年1月12日（木）までにWeb申込み

生物園サイエンスカフェ  
**KATARU**  
第1夜 昆虫

2023.1/28 Sat.  
18:00 ~ 20:00

テーマ1 ツシマウラボシシジミの保全の取り組み  
みずあち なぎぎ：チョウ飼育

テーマ2 ホタルはなぜ光るのか  
こめま たつみ：水生昆虫飼育

テーマ3 人と鳴く虫の歴史  
こしづか ゆうすけ：陸生昆虫飼育

会 場：足立区生物園  
参加費：¥1000 ドリンク&昆虫スナックつき  
定 員：20人程度 高校生以上  
応募締め切り：2023/1/12 Thu.  
くわしくは生物園 HP まで →

サイエンスカフェって？  
専門家と一般の人々が、カフェなどの比較的小規模な場内で、コーヒーを飲みながら科学について気軽に語り合う場をつくりだす取り組み。一般市民と専門家を繋ぎ、科学の社会的な理解を深め、新しいコミュニケーションの手法として、世界で注目されている活動です。

- 本件に関する問い合わせ先  
足立区生物園 園長：関根 広報：大川 ☎03-3884-5577
- 発信者  
政策経営部 報道広報課 報道担当 谷内 ☎03-3880-5816 ㊟070-5598-7874